



当社製品のスマート栽培システム

- 本社所在地：熊本県熊本市中央区通町8-14
- 事業概要：農業用フィルム加工、種苗・農業資材・農薬・肥料等の販売、ハウス設計施工、種苗・農業資材の試験研究
- 常時使用する従業員：126名
(グループ全体・2024年4月時点)
- 現在の売上高：57億円
(グループ全体・2024年4月期)
- 法人番号：9330001029229
- Web：https://kounouen.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
田中 慎一

利他利還 (お客様に利益を提供することで、共に発展し農業の振興に貢献する)

私たちアグリラボラトリーホールディングスは「利他利還」の理念のもと、創業以来75年にわたり、農業の発展とともに歩んできました。これからの10年は、売上100億円企業として、より多くのお客様に必要なモノと情報を届け、生産者の経営を支える力をさらに高めていきます。フィルム加工やスマート農業、試験農場での実証など、これまで積み重ねてきた強みを活かし、農業の課題解決に取り組んでまいります。また、社員が安心して働ける環境づくりや、一人ひとりの成長にも力を入れ、地域や社会にも貢献できる企業を目指して進んでいきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

熊本県を中心とした地域農業の活性化と効率的な農業オペレーションの推進、確立された技術を活かした新市場の開拓を中核とした成長戦略で年率7%の成長により、2031年度に売上高100億円への成長を目指す。

課題

- 地域農業の活力を高め、儲かる農業の普及拡大を通じて事業基盤の安定成長を図る。
- 経営資源を有効活用できる新市場を開拓し事業成長を加速化させる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

当社の技術・ノウハウ・既存事業のリソースを活用して農業研修による就農人口の拡大、ドローン活用による効率的オペレーションの実現、アーバンファーム型栽培システムの開発・販売を推進し、地域農業の活性化と新市場の開拓により持続的な成長を実現する。

実施体制

- 事業分野ごとに専門責任者を配置し、明確な役割分担で進捗を管理
- 大学・資材メーカー・建設会社と連携し、実行力と専門知識を確保
- 財務・知財・法務の外部アドバイザーを配置し、事業リスクを最小化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現目標とグループ体制

株式会社アグリラボラトリーホールディングスは、農業資材・種苗・肥料などの卸売とハウス建設、スマート農業に対応する設備・システムの提供を中心に、地域農業を支える総合ソリューション企業として事業を展開してまいりました。さらに、新たにアーバンファーム、ドローン散布サービス、農業研修の3事業を立ち上げ、次世代型農業モデルの確立と地域農業の活性化への取り組みを進めていきます。

今後は、拠点の熊本に加えて、県外・全国への展開を進め、2031年度にはグループ売上100億円を目指してまいります。農業の未来に向けた事業創造と地域への貢献を通じて、当社ならではの「利他利還」の精神を体現し続けます。

